

令和3年度 第1回中津川市地域包括支援センター運営協議会 次第

令和3年8月
書面開催

議案

1 副会長選任

2 令和2年度地域包括支援センター事業実績等について (資料1)

高齢化率は昨年より0.4ポイント増加し32.9%ですが(p1)第1号被保険者における介護認定率は17.5%と横ばいの状態です(p2)。また、みまもりが必要な認知症の方は年々増加しています(p3)。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大予防に取り組みながら事業の継続を目指しました。

感染症予防のため訪問での実態把握は中止となる時期もありましたが、電話やチラシをポストに入れるなどの対応で、相談先として地域包括支援センター・在宅介護支援センターの周知に努めたため、相談数は減少しませんでした(p4)。

また、虐待防止講演会や地域ケア会議などはオンラインを利用して、新しい環境で開催しました。認知症カフェでは普段は遠方で参加できない方が参加され、大変喜ばれました(p5～p8)。

介護予防普及啓発事業の集中型一次予防事業の「あんきなくらぶ」は、緊急事態宣言下では時間短縮、人数制限などを行う必要があったため、教室に参加していただけない方には訪問で対応し、機能低下の防止に努めました(p9)。

介護予防支援(要支援1.2)の方へのケアプラン作成は、サービスが滞らないように、電話などで状況を確認しつつ適切なプラン作成を実施しました(p11)。

3 令和3年度 重点的に取り組む事業 (資料2)

各包括支援センターが地域の実情に合わせて目標を設定し事業を展開する予定です。

4 令和3年度中津川市地域包括支援センター運営方針 (資料3)

令和2年度に確認していただいた内容から下線部の言い回しを修正しました。

5 令和3年度介護予防支援業務の委託先について (資料4)

令和3年度は資料4の様に予定しています。

6 地域包括支援センターの概要について (参考資料1)

令和2年度と同様です。